

小規模企業景気動向調査

[2008年09月期調査]

～売上減により、依然 沈滞傾向が続く 小規模景況～

平成20年10月20日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員
調査時点：2008年09月末
調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体>

09月期の小規模企業景気動向調査によると、産業全体の業況DIは、マイナス67.9となり、マイナス70台という最低の水準は脱し、軽微ではあるが持ち直し感があるようにみえるが、依然厳しさが残る中で予断は許さない。産業全体のD.I.(景気動向指数・前年同月比)は、売上額がマイナス54.4(前月比マイナス1.5ポイント)、採算がマイナス67.4(同プラス3.8ポイント)、資金繰りがマイナス61.0(同プラス3.2ポイント)、業況がマイナス67.9(同プラス3.9ポイント)である。米国発の金融不安が地域経済にまで広まってくると、今後の金融機関の支援がいかなる形で継続してもらえるか、業種により不安を抱える事業者が一部に現われたり、また現実には、「貸渋りや貸控え」といった行為が見受けられる中、この不安が米国から遅れて日本に到来することが今後の不安材料といった声が聞かれる今期の小規模景況である。

<製造業>

製造業については、売上額がマイナス44.8(前月比マイナス5.3ポイント)、採算がマイナス68.8(同プラス1.8ポイント)、資金繰りがマイナス58.0(同プラス1.3ポイント)、業況がマイナス65.3(同マイナス2.1ポイント)となった。特に食料品製造業に於いては、原材料高騰の影響は概ね価格転嫁ができていないと聞かれるが、スーパー等では、消費者の買い控え等により売上が思うように伸びずに苦慮している現状が売上DIのマイナスポイントで窺いとれる。一方で「地域で元気があった金属製造業(自動車関連)が受注減に陥り、雇用調整等があり不景気感がより一層強まった」、「自動車部品の関連企業は、見通しで輸出2割減」、原材料価格高騰と相まって、その上昇分をそのまま価額転嫁できていない上述製造業は、コストダウンをさせる術が乏しいため、徐々に収益が悪化している。」といった相変わらずの経営環境悪化のコメントが散見される。

<建設業>

建設業については、完成工事額がマイナス74.3(前月比プラス2.5ポイント)、採算がマイナス84.7(同プラス5.2ポイント)、資金繰りがマイナス81.8(同プラス7.1ポイント)、業況がマイナス86.2(同プラス6.3ポイント)となった。DIの数値を見る限り、4項目 足下はプラスではあるが、公共工事の減少で、全く先行きが見えない状況であり、建築業界の不況が払拭できないでいる。また「廃業や倒産件数が増えている」といった声も聞かれる。

<小売業>

小売業については、売上額がマイナス55.4(前月比マイナス0.4ポイント)、採算がマイナス63.3(同プラス5.7ポイント)、資金繰りがマイナス57.9(同プラス3.9ポイント)、業況がマイナス65.3(同プラス4.8ポイント)となった。

売上額DIは軽微ではあるが足下マイナスポイント。「原材料価格、小売価格の高騰」から、消費者心理は買い控えというより、生活防衛のマインドが働いているようだ。少しばかりの明るい話題として「テレビのダイエット番組で、朝バナナダイエットが注目されており、町内の一部青果店では、どうにかバナナを手に入れる事ができるが、スーパー等では売り切れ状態が続いている。」というコメントも見受けられた。

<サービス業>

サービス業については、売上額がマイナス43.1(前月比マイナス2.9ポイント)、採算がマイナス52.9(同プラス2.4ポイント)、資金繰りがマイナス46.3(同プラス0.4ポイント)、業況がマイナス54.5(同プラス2.7ポイント)となった。売上を除くDI3項目は、今期もマイナス幅が縮小した。「ガソリン価格が若干低下の傾向ではあるが家計状況が悪化している中で、全体的に消費は横ばいか、ともすると減少している(外食、理髪店の来店回数の減少)」等サービス業にとっては、根幹を揺るがす「個人消費」に関するコメントが聞かれた。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	8月	9月	前月比	8月	9月	前月比	8月	9月	前月比
売上額	▲52.9	▲54.4	▲1.5	▲39.5	▲44.8	▲5.3	▲76.8	▲74.3	2.5
採算	▲71.2	▲67.4	3.8	▲70.6	▲68.8	1.8	▲89.9	▲84.7	5.2
資金繰り	▲64.2	▲61.0	3.2	▲59.3	▲58.0	1.3	▲88.9	▲81.8	7.1
業況	▲71.8	▲67.9	3.9	▲67.4	▲65.3	2.1	▲92.5	▲86.2	6.3

業種	小売業			サービス業		
	8月	9月	前月比	8月	9月	前月比
売上額	▲55.0	▲55.4	▲0.4	▲40.2	▲43.1	▲2.9
採算	▲69.0	▲63.3	5.7	▲55.3	▲52.9	2.4
資金繰り	▲61.8	▲57.9	3.9	▲46.7	▲46.3	0.4
業況	▲70.1	▲65.3	4.8	▲57.2	▲54.5	2.7

注) D.I.(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

【連絡先】:組織強化対策室 景況・景気動向調査グループ 岡本

TEL:03-3503-1251(内線247)

E-mail:keikyo@shokokai.or.jp